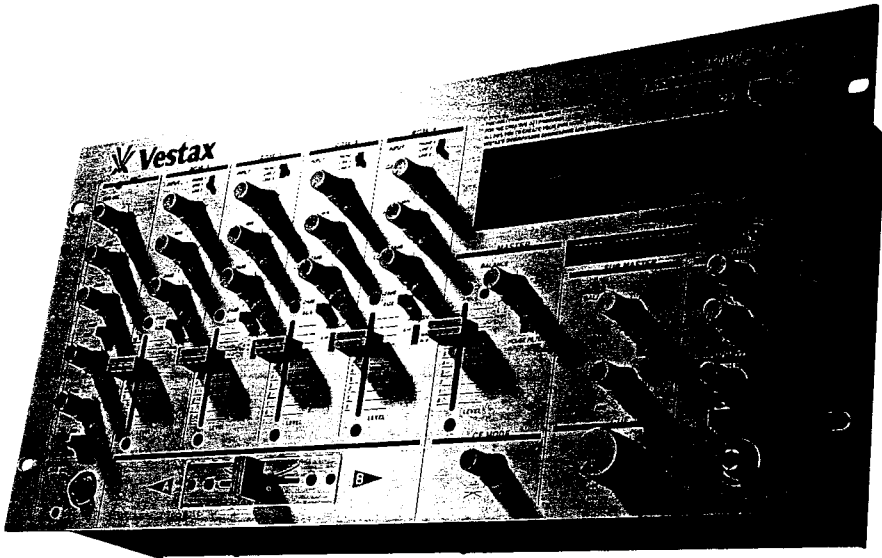

Vestax

Professional Mixing Controller

PMG-400

取扱説明書



〒154-0023 東京都世田谷区若林1-18-6

電話 03-3412-7011 ファックス 03-3412-7013

Printed in JAPAN

ごあいさつ

この度は、VESTAX PMC-400をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ございます。

ご使用の前に、本取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

目次

本機の特徴	3
ご使用上の注意	3
各部の名称と機能	4
インプットセクション	4
クロスフェーダーセクション	5
モニターセクション	5
マスターセクション	6
リアパネルセクション	7
ブロックダイヤグラム	8
故障かな?と思ったら	9
保証、アフターサービスについて	9
主な仕様	10

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしていますので「安全上のご注意」の内容をよくご理解下さいようお願い致します。



警告

この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



電源プラグをコンセントから抜く

●記号は行為を強制したり表示する内容を告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。



分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



電源指を挟まれないよう注意抜く

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。



警告



電源プラグをコンセントから抜け

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水槽での使用禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



注意



電源プラグをコンセントから抜け

- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



- オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
- 電源を入れる際には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力傷害などの原因となることがあります。
- 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談してください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



- 調理台や加湿器のそばなど湯煙が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

本機の特長

- フォノ4系統、ライン8系統 (STEREO)、合計12系統のインプットソースの中から任意の4系統を選んで出力することが可能です。
- 各チャンネルに入力されたソースは、アサインスイッチにより、クロスフェーダー部のA又は、Bに送るか、又はクロスフェーダーを経由しないで直接マスターフェーダーに送るかを選択できます。これにより、サンプラー、リズムマシン等をクロスフェーダーの動きに関係なく出力させたり、又は同時に4系統までのソースをミックスすることができます。
- 各チャンネルにはゲインボリュームが装備されています。キュースイッチを用い、CD、レコード毎に異なる再生レベルをオプションレベルメーターへ表示させ、再生レベルを容易にあわせることができます。又、同様に各チャンネルのHI, LOW, 2BAND EQは、古いレコードと新しいレコードのHV音質のギャップを補正することが可能です。
- 5つの入力モードのAUX ON / OFFスイッチは、狙ったフレーズを外すことなく、タイミング良く、インパクトのあるエフェクトテクニックを発揮できます。
- マイクは、メインマイク、サブマイクの2本が同時入力可能で、2BAND EQ, PANコントロールにより、ラッパー、DJの声質を自由にコントロールできます。
- クロスフェーダー部にVCAコントロールシステムを採用することにより、滑らかな動きと長寿命を実現しています。またミキシングカーブも3段階に調節でき、DJプレイスタイルに合わせて幅広くご使用になれます。
- モニター部は、ロータリースイッチタイプのプログラムモニターシステムを採用し、各チャンネルのモニターに加えて、AUXセンド、マスターのモニタリングが可能です。又、ヘッドフォン出力は大音量の中でもモニター可能なように高出力の設計となっています。
- 新設計のHOUSE・FILTERシステムは、2種類のフィルターがプリセットされています。これによりディスコ、クラブ、ライブハウス等の空間に合わせた音作りを可能にします。
- 出力部は、PHONE JACK (アンバランス出力)、XLR CONNECTOR (バランス出力±0dB、+4dB 切り替え可能)を装備、業務用SRシステムにもベストマッチします。
- サブマスター出力の採用で、2マスター出力として使用できる他、スイッチの切換えでブースモニター用の信号 (ヘッドフォンモニターと同じ音) をラインレベルで出力することもできます。
- 業務用として最適なEIA 19inch 5Uラックマウントサイズです。

ご使用上の注意

電源について

- 雑音を発生する装置 (モーター、調光器など) や消費電力の大きな機器とは、異なるコンセントを使用して下さい。
- 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行ってください。

設置について

- この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスをもつ機器があると、ハム (うなり) を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用して下さい。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れをふき取って下さい。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないで下さい。

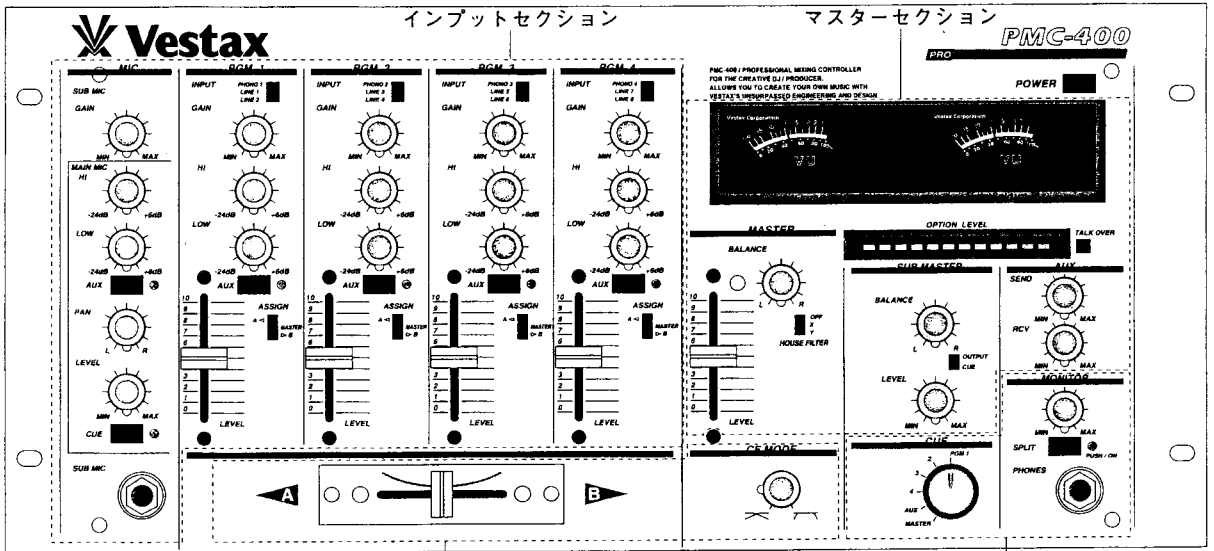
修理について

- お客様がこの機器を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また修理をお断りする場合がございます。
- 当社では、この製品の補修用性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品) を、製造打ち切り後、8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げの店または、当社商品の取り扱い店にご相談ください。

その他の注意について

- 故障の原因となりますので、スイッチ、ツマミ、入出力端子などに過度の力を加えないで下さい。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐためプラグを持って行ってください。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は音量に十分注意してください。

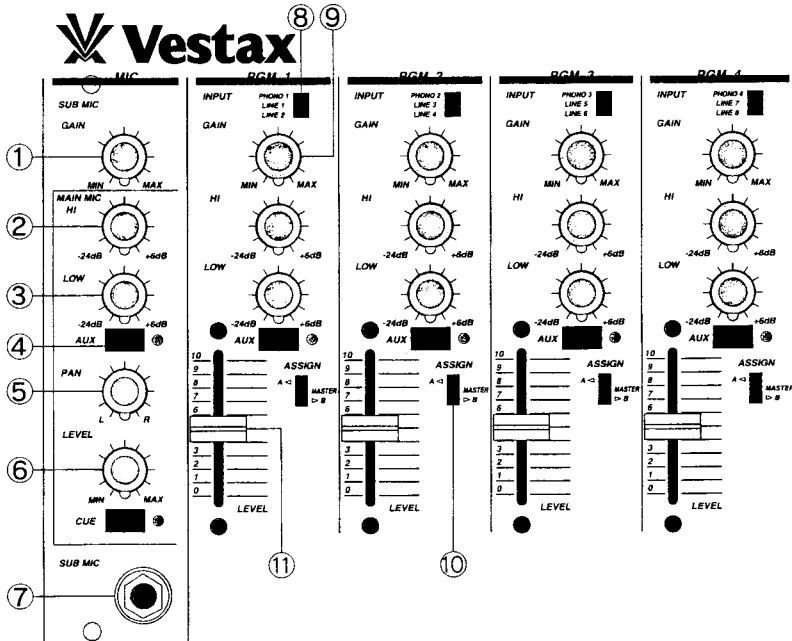
各部の名称と機能



クロスフェーダーセクション

モニターセクション

インプットセクション



- ① SUB MIC GAIN (サブマイク入力レベル調整ボリューム)
フロントパネルにあるPHONE JACKに接続されたサブマイクの入力レベルを調整します。
- ② HI (イコライザー・ハイ)
高音補正用ボリュームです。20kHzにて+6dBブースト、-24dBカットできます。
- ③ LO (イコライザー・ロー)
低音補正用ボリュームです。80Hzにて+6dBブースト、-24dBカットできます。
- ④ AUX
スイッチONにて各PGMに入力された信号をAUX SEND端子に送ることができます。接続した外部エフェクター等にAUX SEND端子から信号を送るときにご使用下さい。
- ⑤ PAN (パン・ボリューム)
リアパネルにあるXLRコネクターに接続されたメインマイクの定位を設定します。
- ⑥ MAIN MIC LEVEL (メインマイク入力レベル調整ボリューム)
リアパネルにあるXLRコネクターに接続された、メインマイクの入力レベルを調整します。
- ⑦ SUB MIC IN (1/4 INCH PHONE JACK)
DJ用サブマイク入力端子です。
- ⑧ INPUT SELECT (入力ソース選択スイッチ)
各PGMへどの入力を立ち上げるかを選択するスイッチです。プログラム毎に、リアパネルに接続された3つのステレオ入力ソースの中から選択できます。プログラムは次のようになります。

- PGM-1 PHONO 1 / LINE 1 / LINE 2
- PGM-2 PHONO 2 / LINE 3 / LINE 4
- PGM-3 PHONO 3 / LINE 5 / LINE 6
- PGM-4 PHONO 4 / LINE 7 / LINE 8

PHONO入力には、RIAAイコライザーが入っています。LINE入力には、CDプレイヤー、TAPE DECKの出力を接続して下さい。

注意：PHONO入力には、MMタイプのカートリッジのついたターンテーブルを接続して下さい。MCタイプのカートリッジをご使用になるときは、ヘッドアンプが必要となります。

⑨ GAIN (入力レベル調整ボリューム)

各チャンネルの入力レベルを調整します。インプットフェーダーとマスターフェーダーを7~8の位置にセットしてVUレベルメーターの針が時々0dBを示すぐらいの位置にセットして下さい。

⑩ ASSIGN (クロスフェーダーアサインスイッチ)

各チャンネルを通った入力信号をクロスフェーダー、又は、マスターセクションの何れかにアサインするスイッチです。

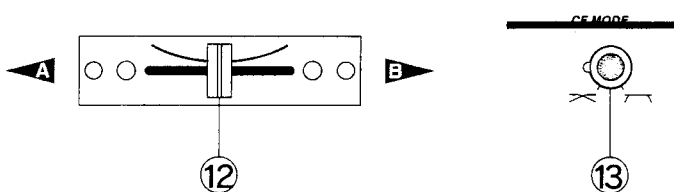
AクロスフェーダーのA側(左側)へアサインされます。

MASTERクロスフェーダーを経由せず直接マスターセクションへアサインされます。

BクロスフェーダーのB側(右側)へアサインされます。

⑪ LEVEL (チャンネルレベルスライドヴォリューム)
各チャンネルの入力スライドヴォリュームです。通常7~8の位置でお使い下さい。

クロスフェーダーセクション



⑫ CROSSFADER (クロスフェーダー)

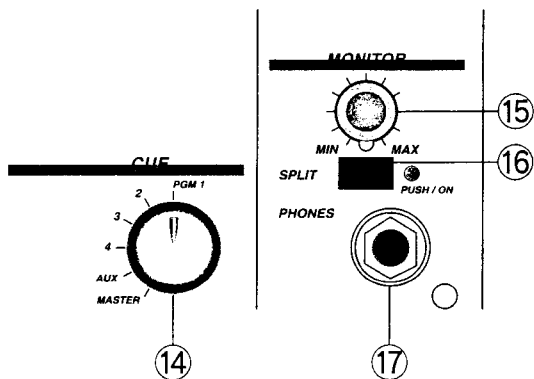
クロスフェーダー・マスター切換SWで選択したPGMの入力ソースをセンターでミックスします。クロスフェーダーを動かした時、ノイズが目立つようになった時には、クロスフェーダーユニット (CF-46mkII) を交換して下さい。ユニット両端の2本のネジと内部のコネクターで簡単に交換できます。

注意：クロスフェーダーユニットを交換する際には、取り付け方向を良くご確認下さい。

⑬ CF MODE (CFカーブ調整ヴォリューム)

クロスフェーダーのカーブ特性を調節する事が出来ます。右に回すほどなだらかな変化になり、ロングミックス等に適したカーブ特性になります。左に回すほど急激な変化になり、スクラッチやカットイン/アウト等に適したカーブ特性になります。

キューセレクト



⑭ CUE (キューセレクトスイッチ)

PGM 1~4の入力レベル、エフェクトレベル、マスターアウトレベルのキュー・モニター選択ロータリースイッチです。

⑮ HEADPHONE LEVEL (ヘッドフォン・ボリューム)

ヘッドフォンのモニターレベルの調整ヴォリュームです。

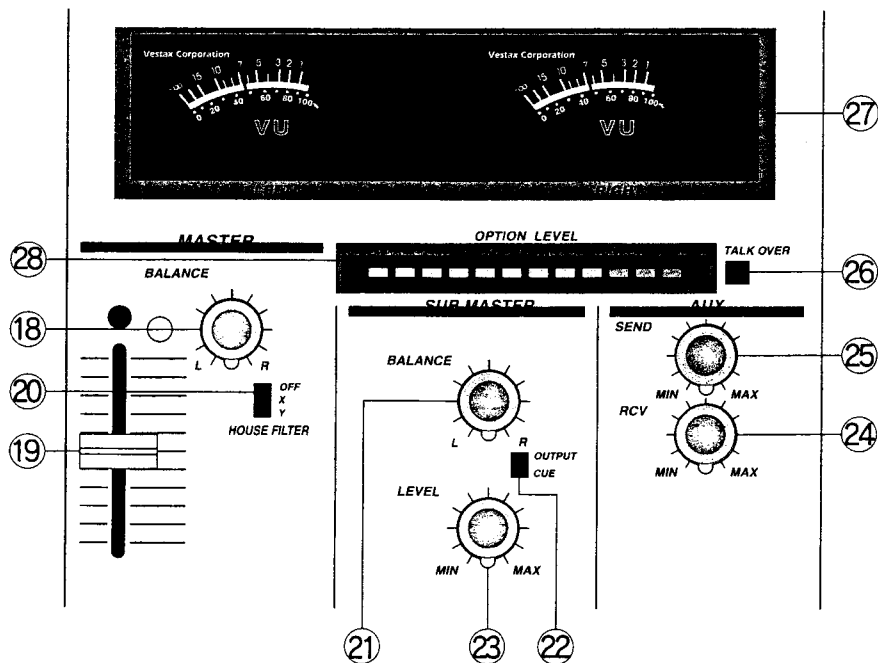
⑯ SPLIT (スプリットキュースイッチ)

このスイッチをOFFにすると、CUEセレクトスイッチで選択した各信号をヘッドホンの両耳で聴くことができ、ONにするとヘッドホンのL-cHでCUEセレクトスイッチで選択した信号をモニターでき、R-cHでは常にMASTER OUTの信号をモニターすることができます。

⑰ PHONES (ヘッドフォン端子)

このジャックにヘッドフォンを接続して下さい。8~600ohmまで使用可能で、適正は150ohmです。

マスターセクション



⑱ MASTER BALANCE (マスター出力バランスボリューム)
リアパネルのLINE OUT、PA OUT端子から出力される信号のL、Rのバランスを調整します。

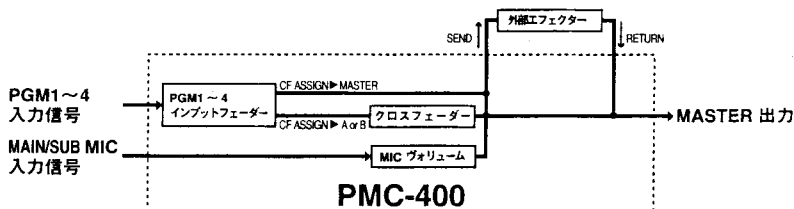
⑲ MASTER LEVEL (マスター出力レベル調整ボリューム)
リアパネルのLINE OUT、PA OUT端子から出力される信号のレベルを調節します。

⑳ HOUSE FILTER (ハウスフィルター)
Xタイプ、Yタイプの2種類のフィルターがセットされています。

Xタイプ …… 高音域の反響音等が多い場所
所で使用する際に適しています。

Yタイプ …… 低音域の響きが不足している
場所を使用する際に適しています。

㉕ AUX SEND (AUX出力レベル調整ボリューム)
リアパネルのAUX SEND端子と接続した外部エフェクターに送る信号のレベルを調整します。クロスフェーダー使用時はクロスフェーダーの後から信号を取り出しマスターフェーダーの前に戻していますので、クロスフェーダーを使ったカットアウトにエコーをかける等、様々なテクニックが使えます。



㉑ SUB MASTER BALANCE (サブマスター出力バランスボリューム)
リアパネルのSUB MASTER OUT端子から出力される信号のL、Rのバランスを調節します。

㉒ SUB MASTER SWITCH (サブマスター出力セレクトスイッチ)
SUB MASTERセクションへの入力ソースを選択するSWです。OUTPUTの状態ではMASTER OUTと同じソースが、CUEの状態では、CUEセクターSWで選択されたソースが、アサインされます。

㉓ SUB MASTER LEVEL (サブマスター出力レベル調整ボリューム)
リアパネルのSUB MASTER OUT端子から出力される信号のレベルを調整します。

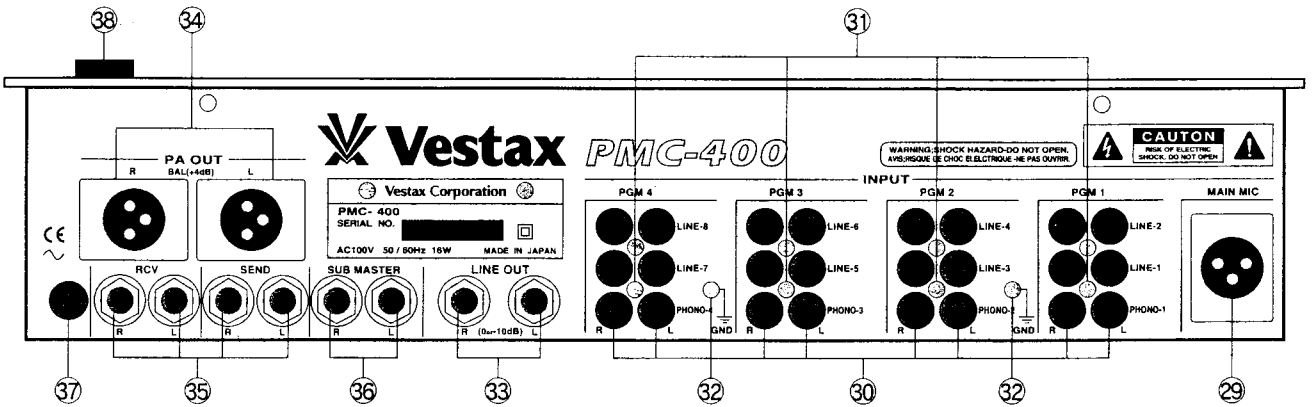
㉔ AUX RTN (AUX入力レベル調整ボリューム)
リアパネルのAUX RTN端子と接続した外部エフェクターから入力する信号のレベルを調整します。

㉖ TALK OVER SWITCH (トークオーバースイッチ)
このスイッチを押すことにより、メイン、サブマイク以外の全てのソースのレベルがミュートされ-12dB減少します。

㉗ MASTER VU METER (マスター出力VUレベルメーター)
VUメータにより、L、Rの出力を表示します。

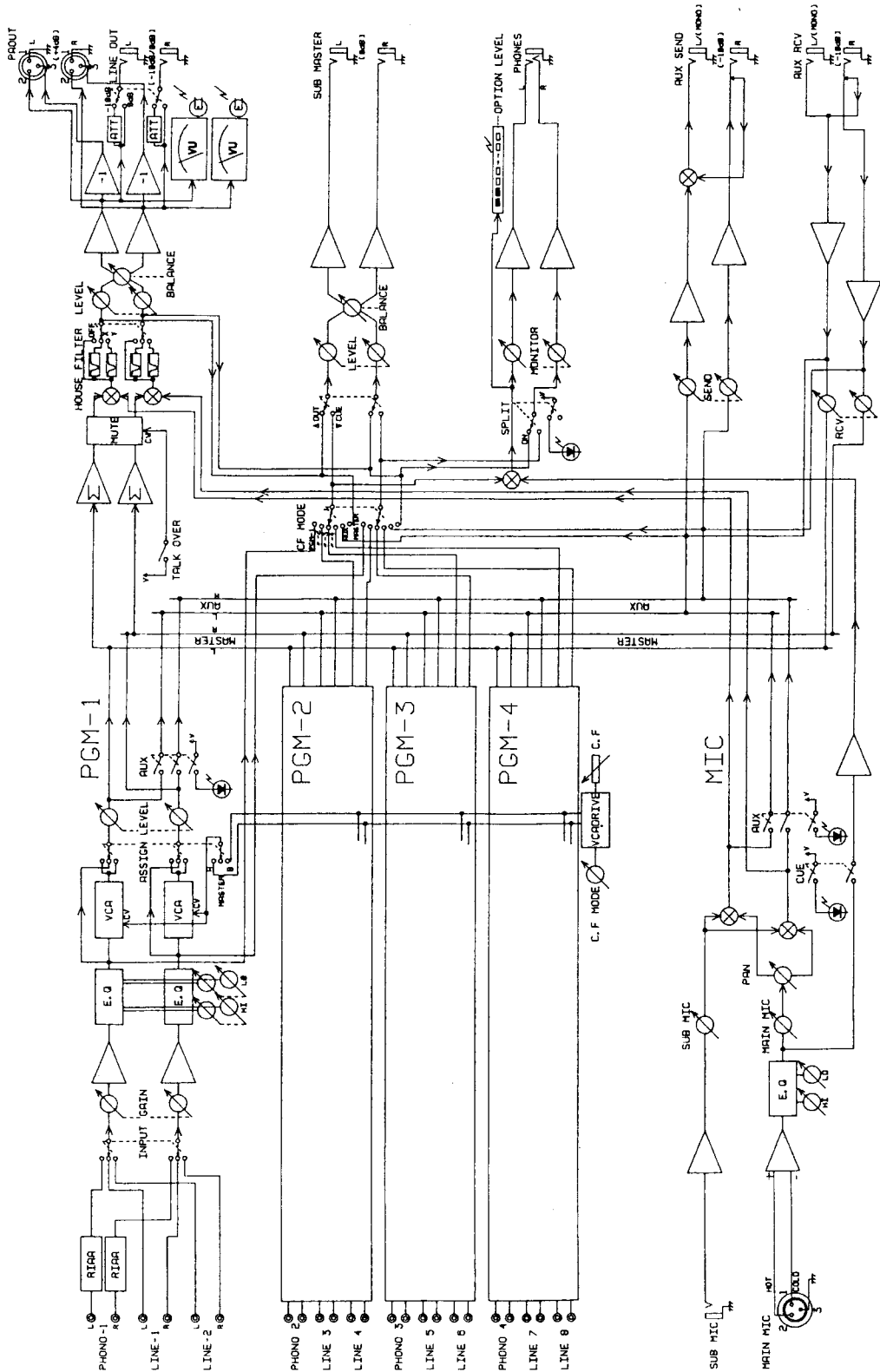
㉘ OPTION LEVEL
CUEセレクトロータリースイッチで選択したPGMの入力レベル、AUX RTNのレベル、MASTER OUTのレベルをLEDバーグラフにより出力ピークを表示します。

リアパネルセクション



- ②⑨ MAIN MIC (XLR FEMALE 2PIN HOT)
メインマイクの入力端子です。
- ③① PHONO INPUT L/R (PHONO 1,2,3,4) RCA PIN JACK
各PGMのターンテーブルの入力端子です。MMカートリッジのセットされたターンテーブルを接続して下さい。
- ③② LINE INPUT L/R (LINE1~8) RCA PIN JACK
各ラインレベル機器の入力端子です。CDプレイヤー、MDプレイヤー、テープデッキ、DAT、VTR音声出力等を接続して下さい。
- ③③ GND (グラウンドターミナル)
各PGMのターンテーブルのアース端子を接続して下さい。
- ③④ LINE OUT L/R (1/4" INCH PHONE JACK)
マスター出力のアンバランス出力です。パワーアンプの入力に接続して下さい。
- ③⑤ PA OUT L/R (XLR MALE 2 PIN HOT)
マスター出力のバランス出力です。パワーアンプの入力に接続して下さい。
- ③⑥ EFFECT SEND RTN (1/4" PHONE JACK)
外部エフェクター (ディレイ、リバーブ) 等の入力として SEND を、出力と RTN を接続して下さい。ステレオイン/ステレオアウトだけでなく、モノイン/ステレオアウト、モノイン/モノアウトのエフェクターにも接続が可能です。モノラルでご使用の場合は、L端子をお使い下さい。
- ③⑦ SUB MASTER OUT L/R (1/4" PHONE JACK)
SUB MASTER SWITCHがOUT PUT側のときマスター出力と同じ信号が出力されます。L、Rどちらか片方の JACKのみ使用した場合、自動的にモノラル出力となります。
SUB MASTER SWITCHがCUE側のときはCUEセレクト SWで選択した信号が出力されます。ヘッドホンでモニターしている信号を外部へ出力したいときや、サンプラーを接続してサンプリングしたいとき等に使用します。
- ③⑧ AC ケーブル
電源を供給するケーブルです。電源コンセントに接続して下さい。
- ③⑨ POWER SWITCH (パワースイッチ)
電源のON/OFFスイッチです。ONのときVUメーターのランプが点灯します。このスイッチを操作する際は、接続しているパワーアンプ等のヴォリュームを下げるか、電源を切った状態で行って下さい。

ブロックダイアグラム



故障かな？と思ったら

本機の調子がおかしいとき、修理に出される前にもう一度点検してください。
それでも正常に動作しないときは、お買い上げになった販売店にご相談ください。

症状	考えられる原因	処置
電源が入らない。	電源プラグがはずれている。	確実に電源プラグを差し込む。
電源を入れても音が出ない。	INPUT SELECT スイッチが他のソース設定されていませんか。	目的のソースがどこに接続されているか確認し、INPUT SELECT スイッチの設定をやり直す。
	各機器の接続が間違っていないですか。	正しく接続する。
	MASTER LEVEL ヴォリュームや、各音量ヴォリューム調整が MIN になっていませんか。	各音量ヴォリュームを適正な位置に調整する。
音量が小さい。	レコードプレーヤーの出力ケーブルを PMC-400 本体の LINE INPUT に接続していませんか。	PMC-400 本体の PHONO INPUT に接続し直す。
	レコードプレーヤーのカートリッジに、MC タイプを使用していないですか。	カートリッジを MM タイプに交換する。
音がひずむ。	PMC-400 の出力を、プリメインアンプの PHONO 入力に接続していませんか。	プリメインアンプの AUX 等の入力に接続し直す。
	出力レベル高い CD、MD プレーヤー等を接続していませんか。	PMC-400 の GAIN ヴォリュームを下げる。
左右の音が逆になる。	各機器の接続が左右逆になっていませんか。	正しく接続する。
演奏中にブーンという低い音(ハム音またはバス音)がはいる。	接続コードの近くに蛍光灯などの電気機具や電源コードがありませんか。	蛍光灯または他の機器の電源コードをできるだけ離してみる。
	レコードプレーヤーのアース線がはずれていませんか。	アース線を PMC-400 本体の GND ターミナルに接続する。
クロスフェーダーの動きが悪い。または、動がすとノイズが発生する。	クロスフェーダーが消耗していませんか。	新品のクロスフェーダーに交換する。(別売の交換用クロスフェーダーユニット CF-46mkII をご購入ください。)

保証、アフターサービスについて

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り8年です。

この期間は通産省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持する為に必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
(保証期間中であっても、内容により有償となる場合があります。)

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
見積りの必要場合はあらかじめお伝えください。

便利メモ	お買い上げの日	
	お買い上げ店名	☎ () -

主な仕様

		NOMINAL INPUT LEVEL	MAXMUM INPUT LEVEL	INPEDANCE
INPUT SECTION	MAIN MIC (XLR FEMALE 2PIN HOT,BALANCE)	-50dBv	-20dBv	3.3k Ω
	SUB MIC (1/4 INCH PHONE JACK)	-50dBv	-20dBv	3.3k Ω
	PHONO 1~4L/R (RCA PIN JACK)	-46dBv	-18dB v	50k Ω
	LINE 1~8L/R (RCA PIN JACK)	-10dBv	10dBv	15k Ω
	AUX RTN L/R (RCA PIN JACK)	-10dBv	10dBv	23k Ω
		RATED OUTPUT	MAXMUM OUTPUT	INPEDANCE
OUTPUT SECTION	PA OUT L/R (XLR MALE 2PIN,BALANCE)	+4dBv	+25dBv	600 Ω OVER/440 Ω
	LINE L/R(1/4 INCH PHONE JACK,UNBALANCE)	0dBv,-10dBv	+20dBv,+10dBv	600 Ω OVER/440 Ω
	SUB MASTER L/R (1/4 INCH PHONE OUT)	-10dBv	+20dBv	10k Ω OVER/220 Ω
	AUX SEND L/R (1/4 INCH PHONE JACK)	-10dBv	+15dBv	2.5k Ω (ステレオ) 1.2 k Ω (モノラル)
	HEAD PHONE (1/4' PHONE JACK)		190mW	8 Ω OVER/47 Ω
FREQUENCY RESPONSE	MIC	30Hz ~ 20kHz \pm 3dB	CROSSFADER CROSSTALK	> 100dB
	LINE	20Hz ~ 20kHz \pm 1dB)	CHANNEL CROSSTALK	> 65dB
S/N RATIO	MIC	>60dB	POWER SUPPLY	AC100V 50/60Hz 16W
	LINE	>75dB	DIMENSION (W×H×D)	482×91×220
FADER ATTENUATION	>90dB		WEIGHT	5kg

